

# JA いしかり

2023

2月号

Vol.401



## ～目次～

- ◆ 農業の宝☆げんきびと紹介 Vol.18 ……2-3
- ◆ 若手職員のコーナー 第13弾 ……4-5
- 女性部 太極舞研修会でリフレッシュ！
- ◆ 広報担当者研修会で講師に抜擢いただきました！ ……6-7
- Information 各種情報 / 理事会だより / おくやみ
- ◆ 花川小2年生が花畔支店を見学 ……8

表紙：花畔地区 上組 杉中 敏澄さん・哲也さん(関連記事2-3ページ)

今月の表紙は

花畔地区 上組  
（二）両親は杉中敏男さん、澄子さん

すぎなか としずみ  
杉中 敏澄 さん（41歳） 写真右

てつや  
哲也 さん（38歳） 写真左



今回は、3人兄弟の長男の敏澄さんとお母さんの澄子さんにご実家でお話を伺いました。長男の敏澄さんは、平成11年の高校卒業と同時に父の敏男さんのもとで農業を学び、令和4年に経営移譲されました。18年前からは、2年ほど会社勤めで社会勉強をした三男の哲也さんと一緒に力を合わせて経営しています。また、次男の正さんは大手住宅メーカーにお勤めで、兄弟3家族とも実家によく遊びに来るそうです。

いつ頃から農業に関心がありましたか？

敏澄さん：先祖が石川県から入植し、現在の土地で祖父が農業を始めて3代目になります。幼稚園の頃からおぼろげに、大きくなったら父の後を継いで農家になろうと思っていました。同居の祖父から幼稚園の頃にトマトの接ぎ木を教してもらったんですが、食物が大きくなるのがすごく面白くて…。その頃から楽しみながら、家の周りでトマトとか色々な野菜を1人で育てていましたね。(笑)

澄子さん：親からは一度も農業を継ぎなさいと言ったことは無いのよ。

農業の楽しいところと大変なところは？

敏澄さん：春に蒔いたものが秋に収穫できるまでに育つ過程が好きですね。よく育ったなって、収穫するのも楽しいです。就農して3年目の20年前からサヤエンドウ栽培を始めたんですが、自然が相手なので毎年同じようにやっても違うし、今年度は干ばつでサヤエンドウの収量が減ったり、稲刈り時期にも干ばつがあって大変でしたね。



どのように仕事を割り振っていますか？

敏澄さん：僕が主にサヤエンドウのパートさんの対応をしていて、弟は主に機械担当です。また農業などの担当でもあり、僕は発注を確認する程度で安心して任せていますね。言いたいことを言い合える環境が良いのかもしれない。たかさんのグリーンサポーターさんに来ていただいているんですが、初めての方に仕事の仕方や作業のやり方を僕からしっかり伝えています。パートさん無しでは仕事が進まないでJAとグリーンサポーターさんのおかげでやっていますね。

昨年3月に経営移譲されて感じたことは？

敏澄さん：経営の面などは親に任せきりだったので、その大変さを知ってスゴイなと思いました。今も親からかなりのアドバイスをもらっているの、ありがたいなと思っていて…。まだまだ頼りにしています。

お母さんから見てどうですか？

澄子さん：長男は心遣いのできるタイプで仕事に対して真面目。何でも話し合っているからか、パートさん達から仲の良い家族だねと言われるの。息子達は、3人とも結婚してからイベントごとに贈り物をくれるようになってね。独身の頃はサッパリだったから、お嫁さん達がみんな気の利く良い子で本当にありがたいと思ってるの。

澄子さん：仕方ない、任せなさい！(笑)

奥様との出会いとご結婚は？

敏澄さん：妻は、はとこの同級生で、僕がはとこと一緒に遊んでいる時に会って、平成23年に結婚しました。娘は8年目にできた子どもだったので、やっぱりカワイイですね。子どもができて本当に嬉しかったです。

何をしている時に幸せを感じますか？

敏澄さん：月に1度の休みに家族と公園に行くことです。ドライブがてら旭川方面や結構遠くまで犬も連れて公園めぐりに行きますよ。子どもが好きな屯田西公園（札幌市北区）と、五天山公園（札幌市西区）がオススメです。どちらも広々と遊具もありペット連れて楽しめるのが気に入っています。



こはる 敏澄さんと心栄ちゃん

作っている農産物

米、麦、さやえんどう

今後挑戦したいこと

今年は少し面積を増やす予定で、これから少しずつ規模を大きくしていきたいです。

消費者の皆さまへ

地元で採れた石狩産のものをたくさん食べてほしいです。

敏澄さんより

◆両親へ◆  
自分に子どもができて、自分たちも大事に育ててもらったことを改めて感じたので、本当に感謝しています。これからもよろしくね。

◆妻へ◆  
冬は一緒に過ごせるけれど、夏場は子育てを任せっぱなしなので感謝しかないです。いつも本当にありがとう！

【記事担当：袴田・三島・池田】

思い出の写真のコーナー



▼敏澄さん（1歳頃）自宅のイスにつかまり立ち



敏澄さん（2歳頃）お寺のお稚児さんに選ばれて



敏澄さん（4歳頃）生振保育園の運動会で

敏澄さん（6歳頃）生振保育園の餅つき大会で



敏澄さん 2011年の結婚式で



こはる 敏澄さん、心栄ちゃん（1ヶ月半）、柴犬のモカちゃん 結婚した年のクリスマスに会いました。今は大切な家族の一員です。



こはる 心栄ちゃん（4歳）の入園式で

敏男さん、澄子さん、お孫さん全員と（R4年撮影）



▲杉中家全員集合写真（R4年撮影）



こはる 心栄ちゃん（1歳）

杉中さんファミリーには、過去の広報誌でもたくさんご協力いただいていた

表紙を飾る敏男さん（平成7年）

澄子さん（昭和63年）

▲表紙を飾る哲也さんの長男の運くん（平成26年）



# 莉子のオススメ!! 写真撮影スポット紹介



私が趣味で撮影した写真を使って、季節ごとにオススメの写真撮影スポットをまとめてみました。小さい頃から写真を撮るのも写るのも好きで、今では記憶にないことも、幼い頃から両親が撮影してくれたたくさんの写真を通して知ることができました。自分の子どもが成長したときに同じような存在になればと思い、現在は息子の写真や家族写真を中心に撮影しています。また私自身のために、キレイな景色や美味しい食べ物など、後から当時を思い出せるような写真もたくさん撮影しています。外出が難しい時期もあるでしょうが、ぜひ時間を作って出掛けてみませんか？今この瞬間の思い出は、今しか残せませんよ～(\*^o^\*)

## 春

五稜郭公園 ▶



▼戸田記念墓地公園



▼平岡梅林公園



- ◆余市町 余市川桜並木
- ◆石狩市 戸田記念墓地公園
- ◆函館市 五稜郭公園
- ◆札幌市 平岡公園の梅林

## 夏

ひまわりの里 ▶



- ◆中富良野町 ファーム富田
- ◆美瑛町 四季彩の丘
- ◆北竜町 ひまわりの里



◀四季彩の丘▼



## 秋



◀前田森林公園



- ◆石狩市 戸田記念墓地公園(イチョウ)
- ◆札幌市 星観緑地(紅葉)イチョウ並木
- ◆札幌市 前田森林公園 (イチョウ・紅葉・白樺)

## 冬

▼サッポロファクトリー



▼白い恋人パーク



- ◆札幌市 白い恋人パーク
- ◆札幌市 大通公園 (ホワイトイルミネーション)
- ◆札幌市 サッポロファクトリー

## 番外編

- ◆石狩市 はまなすの丘公園(夕焼け)



## 写真撮影のポイント

### POINT 1

桜と一緒に写す場合は、被写体(人やペット等)よりも高い位置に花が咲いていることが多いので、しゃがんで低い位置から斜め上方向にカメラを向けて撮影すると背景にお花が写り込むので写真の印象がかなり変わります。

### POINT 2

カメラは一眼レフやデジカメだけでなく、スマートフォンもオススメです。大きなカメラを持ち運ぶ手間もなく、性能や機能が進化してどんどん良くなっているのでキレイに撮影することができます。

### POINT 3

人物やペット、愛車などの撮影時は、それぞれの四季を感じられるものを一緒に撮影すると、後々写真を見返した時にとても楽しく、三脚等を使用すると撮影者がいなくても家族全員の写真を撮ることができます。最近では100均でもスマホ用三脚や自撮り棒が売っているので気軽にチャレンジしてみませんか？

## NEXT

### 次回は / 経済部 資材課 伴野 蓮斗 職員



次回は、資材課で肥料や農薬の配達でお馴染み☆将来親の面倒を見たいと実家に近い当JAを志望した親思いの一面も。プライベートでは1児のパパでもある伴野職員です。どうぞお楽しみに☆

## 業務について

入組時から金融業務を中心に担当し、現在は共済など業務の幅を広げるよう日々努力しています。普段は花畔支店の金融窓口に座っていることが多いので、石狩地区の皆さんとはなかなかお会いする機会がありませんが、これからも組合員さんのお役に立てるよう、日々精進してまいります。



ハイキングでの1枚

# 若手職員のコーナー

★★★ 第13弾

組合員さんの声を受けて実現したこのコーナーは、若手職員をより深く知っていただくのはもちろん、担当者が自ら内容を考え責任を持って誌面を作成することで底力アップを図る職員教育の一環として企画したものです。第13弾は、いつも元気ハツラツで行動力があり天真爛漫☆人見知りしないので誰とでもフレンドリーに接し、プライベートでは1児のママでもある金融共済課の久保田職員が担当します。

## PROFILE

南幌町出身。北星学園大学卒業後、平成30年4月に入組。趣味はライス鑑賞(主に邦楽ロック)、キャンプ、写真撮影です。夫と息子(2歳)の3人暮らしで、子育てや仕事に慌ただしい毎日ですが、充実した日々を過ごしています。

金融共済部 金融共済課(花畔支店)

久保田 莉子 (27歳)



1歳2ヶ月の息子と

スキー場で冬景色も入れて自撮り棒で撮影しました



愛犬と景色をスマートフォンで撮影



大自然の中での食事もキャンプの醍醐味です



趣味のライブ鑑賞とキャンプでの1コマ



私は、幼い頃から周りに影響され、ピアノ(幼稚園〜小6)、バトントワリング(小3〜)、バスケットボール(小4〜)を習っていました。元々運動が苦手だったので、中学から文化系へ移行し、高校では茶道部で裏千家の茶道を教わっていました。一応資格は保有していますが、かなり前のため今は辛うじてお茶を点てられる程度です(笑)。

また、高校・大学時代は焼肉屋でアルバイトをしていました。社会を知らない学生の私と一緒に働く大人の方々がしっかりと教育してくれ、そのおかげで接客や電話対応などのマナーを学生時代に学び、実践と経験を重ねた上で就職することができました。このアルバイト経験で得た社会人としてのマナーはもちろんですが、肉の味付けや切り方、部位なども実生活で役立つ知識となっています。

地元は農業が盛んで、町内唯一のスーパーがAコープだったのでJAは幼い頃から身近な存在で、JAの作物をつくるだけでなく他業種にわたっているという印象がありました。就職活動で出会った当JAは、ゆかりのない土地にあるJAでしたが、とにかく食べるのが大好きなので農作物に携わる仕事ができたらという思いで志望しました。石狩市は地元とは約40キロ離れ、当然作っている農作物も違いますが、入組した年に初めて食べた朝採れアスパラが衝撃的に美味しかったのを今でも忘れられません。

入組後から金融共済課以外を担当したことがないのですが、いつか農作物に直接携われる業務を担当できたらと思っています。

【記事担当・久保田】

## とれのさと情報

【1月から営業時間に変更になりました】  
3月下旬まで:10時~15時 定休日:水曜日

### イベントスケジュール

日程	イベント内容
2月11日~14日	バレンタインフェア
3月12日~14日	ホワイトデーフェア

※イベントの内容・日程は変更になる場合がございますので予めご了承ください

イベント詳細は、  
地物市場「とれのさと」へ  
お問い合わせください☆  
TEL:0133-73-4500



## 営農課情報

### 営農サポート作業受託



期間: 随時  
内容: 組合員の要望に応じて機械等による防除、収穫作業等を行います。

詳細については  
営農課(0133)66-3344  
までご相談ください

## 理事会だより

第11回 定例理事会 ~令和4年12月20日~

### 決議事項

- 貸付金の申込み査定について
- 組合員の出資口数の減少の承認について
- 営農計画に係る審査方針・基準について
- コンプライアンス規程並びにコンプライアンス・マニュアルの改訂について
- 合併契約書の承認について

### 報告事項

- 農産物出荷状況等について
- 定期監査報告(第3四半期)について
- 内部監査結果報告(第3四半期)について
- 地区別懇談会の開催について
- 今後の行事予定について
- 令和3年度産共計米穀概算金の返戻について
- 米麦乾燥調製貯蔵施設に係る開発行為申請設計者との協議経過について

### 協議事項

- J A 経営基盤強化について

各種情報等は変更になる場合がございますので予めご了承ください

おくやみ

花畔地区 南線協栄 高田 英太郎 さん  
享年85歳 令和5年1月3日逝去

謹んでお悔やみ申し上げます。

## 女性部 太極舞研修会でリフレッシュ



12月6日、女性部が太極舞研修会を八幡コミュニティセンターで開催し、部員12名が参加しました。JWI認定太極舞インストラクターの明法寺里美先生を講師としてお招きし、開催にあたり新居部長から、「初めて太極舞を踊る人もいいと思います」と挨拶がありました。太極舞は5つのパートの動きからできており、中国情緒溢れる音楽に合わせてゆっくりと同じ動きを繰り返すエクササイズで初心者でも難しくなく、踊りの最中も笑顔が溢れ、楽しんでいる様子でした。

### 太極舞とは

太極拳、中国舞踊、伝統武術などの要素を取り入れた有酸素運動。激しい運動と違い、ゆっくりとした動きで(リンパの流れを促進)体の中からじっくりとあたため、それを長く保つことができる。続けることで体幹バランスを整え、免疫力も上がり健康維持に繋がると言われている。

### 5つのパート(五行要素)

太極舞では5つのパートを  
金・水・木・火・土の順に踊ります

- 金: 呼吸ウォームアップから体を温め、気血の巡りを良くし発散
- 水: 低い強度の心肺ウォームアップ、体を和らげ潤し軟化させる
- 木: 筋力トレーニングで筋肉を引き締め体幹バランスを整える
- 火: 体内の熱や湿気を発散、脂肪燃焼作用
- 土: 体力の衰えを補い緊張を緩和

明法寺先生からは「動けないと言いつつも皆さん美しく動けていました。普段の農作業のおかげで足腰が強く、下半身が安定しているため上手にできています」と部員達に褒め言葉を掛けていただきました。閉会にあたり小池副部長から「とても良い運動になったと思います。家に帰ってから今日やった動きを思い出してやってみてください」と挨拶がありました。研修会を通して部員達はリフレッシュができ、健康な身体づくりを意識するひとときとなりました。

【記事担当:川浪】

## 広報担当者研修会で講師に抜擢いただきました



12月5日、J A 北海道中央会札幌支所主催の「J A 広報・発信力強化担当者研修会」がJ A 間の優良事例・課題の共有を図り更なる情報発信力の強化を図ることを目的に開催され、袴田職員、三島職員が参加しました。当研修会では、優良事例発表として2 J A に白羽の矢が立ち、SNS を積極的に活用し情報発信力が優れているJ A 今金と、広報誌の内容に独創性があると大変名譽なことに当J A が選ばれました。当日は三島職員が講師となり「J A いしかりにおける広報誌作成のポイント」について道南・後志・日胆・石狩管内の各J A 広報担当者へ講義を行い、貴重な時間となりました。

参加者からは「是非真似してみたい記事がある」「まだ組合員の認知度が高くない若手職員をしっかりと紹介し、誌面作成を通じて育成にも役立っている点が良い」「素敵な笑顔の写真がたくさんあって良い」などお褒めの言葉をいただきました。引き続き組合員の皆さまへ充実した内容の誌面をお届けできるよう努めてまいります。

【記事担当:三島・袴田】



▲講師を務める三島職員

各地区から集まった  
担当者と共に学び、  
意見交換を  
してきました。





\\かわいらしいお客さまが来店☆\\



# 花川小2年生が花畔支店を見学



11月10日、石狩市立花川小学校の2年生8名が見学学習に花畔支店を訪れました。今回は身近な所にある施設やその施設で働く方について学習を深める目的で行われた授業でした。

毎日通学路として花畔支店の前を通っているけれど、「JAが何をしているところなのか知らない児童もたくさんいるようで、パンフレットをもとにJA全体の事業を説明すると「とれのさに行ったことがあるよ!」という嬉しい声も聞けました。また、花畔支店で行っている金融事業・共済事業についても興味津々で質問しながらお話を聞いていただき、JAの業務に理解を深めてくれたようです。

このような学習がJAや農業、食などに興味を持ってもらえるきっかけとなれば嬉しいです。

【記事担当：佐久間(祥)】



**お手紙紹介**

後日、かわいいお手紙が届き、職員一同ほっこりさせていただきました☆  
大きくなったらまたJAに来てくれるのを待っていますね(\*^\_^\*)



JA しいしかり  
2023年2月号 Vol.401  
TEL: (0133) 66-3321  
2023年1月30日発行  
発行/石狩市農業協同組合  
FAX: (0133) 66-3131  
2061-3361 北海道石狩市八幡2丁目332-11  
ホームページ: <http://www.ja-ishikari.or.jp>

